

2017年11月映画興行部門興行成績速報

11月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

678スクリーン 興行収入 4,245,040,301 円 (前年比 87.6%)

11月主要稼働作品

『マイティ・ソー バトルロイヤル』『ラストレシピ ～麒麟の舌の記憶～』『ローガン・ラッキー』『火花』『IT/イット “それ”が見えたら、終わり。』『GODZILLA 怪獣惑星』『ご注文はうさぎですか?? ～Dear My Sister～』『High&Low THE MOVIE 3 / FINAL MISSION』『ジグソウ:ソウ・レガシー』『ザ・サークル』『泥棒役者』『ジャスティス・リーグ』『gifted/ギフトッド』『バリー・シール/アメリカをはめた男』『ナラタージュ』『ミックス。』『ゲット・アウト』『劇場版 Fate/stay night [Heaven's Feel] I. presage flower』『斉木楠雄のΨ難』『ブレードランナー 2049』『映画キラキラ☆プリキュアアラモード パリッと! 思い出のミルフィーユ!』『先生!、、、好きになってもいいですか?』他

1月から11月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 61,222,238,630 円 (前年比 97.6%)

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。